



第19号
2024. 1.18

発行 長野県松本美須々ヶ丘高等学校同窓会
〒390-8602 長野県松本市美須々2-1
長野県松本美須々ヶ丘高等学校内
TEL・FAX (0263) 33-2560 (事務用)
ホームページ <http://www.misuzu-dosokai.jp/>
メールアドレス jimu@misuzu-dosokai.jp

印刷 SALAT (株) サラト
SALAT Sajat Corporation

私たちの同窓生
会員数 36,579人
在校生 834人 (男432、女402)
令和5年4月現在

前身学校
長野県市立松本女子職業学校
長野県松本高等家政女学校
長野県松本市立高等学校
長野県松本市立女子商業学校
長野県松本市立立高等学校



槍遂げたお話し

同窓会長 小林 磨史
(昭四十八年卒)



同窓生の皆様、明けましておめでとうございます。
日頃は同窓会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。

三年間のコロナ禍から解放され、美須々の生徒や先生方にもやっと笑顔が戻ったように感じます。生徒たちの部活動や地域での活躍を新聞等で目にするようになりまして。そこで今回は元氣の出るお話をお届けしたいと思います。
私には七十歳までに果たしておきたい夢がありました。アルプスの名峰「槍ヶ岳登頂」です。観光業に五十年近く身を置く私、いつの日か槍を極めたいと思っていました。夢を敢行したのは、昨年の九月十八日か

ら二泊三日、美須々の同級生小松正弘君に同行願いました。小松君は元中学の美術教師、油絵は日展に六度も入選するほどの腕前、母校の教育会館には、彼から贈呈の百号の絵が展示されています。
私たちは朝六時に松本を出発。車を沢渡に置き、バスで上高地には八時に到着。小松君は教師時代、生徒を引率しての登山経験もあり、私としては願ってもない相方です。
八時過ぎ登山開始。小梨平のテント場を横目に一時間で明神。更に時間で徳澤園に到着。登山道は梓川の源流添いをもう一時間横尾に到着。三時間で十キロの行程でした。
横尾は、涸沢と槍方面の分岐点。初日宿泊の槍沢ロッジまでは、時間五十分、淀みには岩魚が泳ぎます。大勢の登山者が行き交

い、「こんにちは」と声を掛け合います。少し息も荒くなった二時過ぎ、槍沢ロッジに到着。横尾から四キロ、標高差三四メートル。ロッジは相部屋で上下二段、枕元に仕切り板と棚があり、リュックはその棚に置きます。何と槍沢ロッジには大浴場があり、入浴の後は千円の生ビールで乾杯。夕食後、八時に就寝。
二日目、いよいよ槍ヶ岳にチャレンジ。天気が曇り時々晴れ、槍の山荘までは六キロ、標高差は二五八メートル。急坂で五時間のコースタイムです。朝七時出発。ペースは私に任せ、余裕のある小松君が後ろ。パハ平、水保乗越分岐まで二時間。途中で小松君がスケッチブックを取り出し、サツサツと溪流の景色を切り取ります。見事な腕前です。天狗原分岐を過ぎ樹林帯が終わると、

グリーンバンド。ハイマツの中を進みます。空気が薄くなり息が荒くなります。右手に殺生ヒュッテ、先を見ると槍ヶ岳山荘が見えます。そこですが一時間の急坂。休み休み息を整え、十二時、無事槍ヶ岳山荘に到着。憧れの槍の穂先は白い霧の中でした。
入館手続きの後、相部屋でひと休み。霧は晴れず、覚悟を決め午後三時登頂開始。岩壁の鎖を頼りに急なルートをせり上がります。最後の難所、鉄梯子二連を登り切ると槍の穂先でした。六畳間が瓢箪状に二つ程のスペース。早速撮った記念の写真が一枚です。
三二〇メートル。二人で槍ヶ岳山頂の標識を持ったときの感動は忘れられません。辰年が皆様にとって素晴らしい年になりますことを心よりお祈り申し上げます。



受け継がれていく「美須々のこころ」

校長 久保村 智

新年あけましておめでとうございます。
同窓会の皆様には平素より本校教育活動に格別なる御理解と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。令和五年四月一日付で伝統ある松本美須々ヶ丘高等学校の校長を拝命いたしました久保村智と申します。何卒よろしくお願い申し上げます。
令和五年六月十七日には、同窓会定期総会の開催までにおめでとうございま

た。小林磨史同窓会長様をはじめ歴代の同窓会長様のお言葉、また同窓生のお二方による演奏をお聞きし、本校の栄えある歴史や伝統、また皆様の母校へのお気持ちに心引き締まる思いでございます。
令和五年度は新型コロナウイルス感染症の五類への移行を受け、徐々に以前の教育活動が戻ってきた一年間でした。同窓会の皆様におかれましてはこの間、ICTを活用

用したオンライン授業等に対応した教材や機器等多大なる御支援を賜り心より御礼申し上げます。どのような状況下でも学びを止めずに生徒の皆さんが安心して学習に取り組むことができたことは、学校としていたしましては何にも増しての喜びと感じております。また、昨年夏の猛暑酷暑の状況に御配慮をいただき、研究室等への空調設備整備につきましても格別なる御援助を賜り重ねて感謝申し上げます。
研修旅行等の学校行事や双蝶祭をはじめとする生徒会行事は、コロナ以前の状況に概ね近づけて実施することができ、特に双蝶祭については地域の皆様をお迎えする中で生徒の皆さんの主体的な取り組みの発

表の場となり、開催を支えていただきました。ご関係の皆様により感謝申し上げます。
さらに本年度は、クラブ活動においても運動部でのインターハイ及び北信越大会出場、文化部での全国大会や関東大会への出場、さらにはパラリンピック出場を目指しての世界選手権での活躍等、伸びやかに活躍する美須々生の嬉しい話題が続きました。日々の授業での学びはもとより、文化祭等の生徒会行事や日々のクラブ活動から多くを学び成長してくれている生徒の皆さんの姿に、先輩方が大切にされてきた自由と自立を大切に「美須々のこころ」が脈々と引き継がれているものと感じております。

長野県では第四次長野県教育振興基本計画の中で、「個人と社会のウェルビーイングの実現」を目指しております。ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的に良い状態にあることと定義されており、本校といたしましては学校の主役である生徒の皆さんが様々な教育活動を通して、かけがえのない人生の歩みを進めていくための基盤となる美須々々の高校生活となるように、職員一同尽力してまいりたいと存じます。同窓会の皆様におかれましては、変わらぬ御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。心よりお願い申し上げます。



チーム美須々

教 頭(副会長) 半田 貴 大

本校に赴任して五年目となりますが、本年度より教頭としてお世話になっております。

本年度の五月八日に、新型コロナウイルス感染症が感染法上五類に変更され、マスクの着用は自己の判断となりました。教室内の生徒全員がマスクをしている姿にすっかり慣れてしまい、マスクをしていない生徒を見かけたときに違和感を覚え、それだけ異質な時間を過ごしていたのだと改めて実感しました。

得ませんでした。生徒や職員は今までもできない難しさや当たり前のことが当たり前にできないものかを感じながらも、密にならないためにはどうすればいいか、換気はどうすればいいか等、生徒と職員が対話を重ね試行錯誤しながら、例年と違う形ではあったものの学校行事を実施してくれました。また、今年度はようやくコロナ禍前のように制限なく行事等を実施できるようになりました。とは言うものの、文化祭でコロナが爆発的に増えたという新聞報道もあり、現実は何も対策をし

なくていいというわけではありませんでした。その中で開催された三年ぶりの文化祭は、生徒たちも職員も手探りの中進められ、開祭式では、体育館へ久しぶりに全校生徒が一堂に会し、文化祭中で最も密になる状況になりました。また、厳しい暑さで熱中症も心配されましたが、担当の生徒たちは頻繁に換気を行い、体育館に入場する生徒に手指消毒を励行するなど例年より神経を使いながらの開催でしたが、全校生徒たちが協力し合い、全ての制限を取り外せない中で、最大限の工夫をしながら実施できた文化祭だったと思えます。また、一番心配していた文化祭後にコロナが増加することなく終えられることができ、私自身安堵したというのが正直なところです。私たちの文化祭でコロナを増やさない

という生徒会長をはじめとした生徒会の生徒の決意と実行力、また全校生徒がとても協力的であったことに感謝するとともに、感動を覚えさせていただきます。

また、今年度はクラブ活動等で生徒の活躍が目立ちました。陸上男子一〇〇m、弓道の男子個人、弓道男子団体がインターハイに出場しました。放送部はNHK杯で全国大会に出場、演劇部は関東大会への出場を決め、ダンス部は県フェスティバルのラージ部門で二位に輝きました。

その他にも運動部の多くは県大会に出場し活躍してくれています。文化祭は地域の交流会などに参加したり作品を出品したりして、地域の方々の交流を深めてきています。最後に同窓生の皆様も新聞報道やテレビ番組等でご存知の方も多いと思

ますが、平林太一君の活躍です。昨年度ブラインドサッカーの日本代表に初めて選出され、今年の八月に開催された世界選手権にも出場しました。平林君の大活躍もありこれまでの最高順位である五位となりました。この大会は来年度開催されるパリオリンピックの出場権を得られる重要な大会でした。残念ながらこの大会では出場権を獲得できませんでしたが、大陸予選の結果、繰り上げで日本代表がパリオリンピックの出場権を見事に獲得しました。

ここで紹介した生徒やクラブだけでなく、多くの生徒が一日一日を大切に過ごし、先生方も生徒たちを支えるべく日々奮闘してくださっています。美須々のチームワークをこれからもより一層強化できるように努めてまいります。



青春時代の学び舎で

事務長(会計担当) 市村 和 樹

今年度から事務長として赴任してまいりました市村和樹と申します。

前任は長野市にあります公益財団法人に派遣されて高齢者の生きがいと健康づくりに関する仕事に携わっておりました。仕事の対象が高齢者の皆さんから、元氣いっぱい的高校生の皆さんに変わりました。私は事務室におりますので直接生徒さんと関

わることはあまりないのですが、それでも学校の中で仕事をしていると自分が少し若返った気持ちになりますし、自分が高校生だった頃のことを思い出したりもします。

さて、昨秋のことでした。昭和三十年代に卒業されたという卒業生のOGの方三名が本校を見学にいらしたことがありました。御年八十歳

を過ぎ、コロナ禍の状況も変わったことから、かつて高校生活を一緒に過ごした仲良しの皆さんで久しぶりにここ松本に集い、旧交を温める中で懐かしい本校を本当に何十年ぶりかで訪ねられたとのことでした。本校は昭和五十年前後に校舎が全面的に新しく建て替えられ、また北側にあった松本ろう学校が移転した跡地に本校の敷地が広がっていることもあり、当時の面影というものはほとんど残っていないのですが、それでも皆さん口々に「ここに廊下があったよね」とか、「ここに教室があったよね」ととても懐かし

語り合っておられ、いくつになっても青春の学び舎というものは当時の思い出とともにいつまでも心の中にくっきりと残っているものなのだ、と感慨深くお聞きしておりました。

後日、当時の本校の様子を知るべく、同窓会事務局に保存されている当時の生徒会誌「双蝶」を開いてみました。三年生が修学旅行で訪れた「関西・四国旅行」や「双蝶祭」の前夜祭でのファイヤーストームと運動会、「秋季クラスマッチ」や「高ボツチ高原への遠足」、運動クラブの活動の様子を写した写真を見ると今と変

わらぬ当時の活気ある雰囲気を感じ、みずすの歴史は連綿と続いてきていることを感じました。本校で学ばれた生徒の一人一人が、心に刻まれた青春の思い出をいくつもなっても懐かしく思い起こし、人生の前進の糧にしていられることを願ってやみません。

おわりに、伝統あるこの松本美須々ヶ丘高校で、事務室の運営に微力ながら頑張つてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。

令和5年度 松本美須々ヶ丘高等学校同窓会 役員名簿

Table with 6 columns: 役職, 氏名, 卒業年, 役職, 氏名, 卒業年. Lists board members and their details.

令和4年度 事業報告

Table with 6 columns: 年, 月, 日, 曜日, 行事, 会場, 備考. Details of activities for the 4th year.

令和4年度 松本美須々ヶ丘高等学校同窓会 収入支出決算書

収入総額 8,265,499円 支出総額 5,278,524円 差引残額 2,986,975円

1 収入の部

単位: 円

Income Statement Table with columns: 科目, 節, 当初, 補正増減, 計, 収入済額, 差額, 摘要.

2 支出の部

単位: 円

Expense Statement Table with columns: 科目, 節, 当初, 補正増減, 計, 支出済額, 予算残額, 摘要.

単位: 円

Summary table for fund balance with columns: 同窓会基金残高, R3年度末残額, R4年度増減, 摘要, R4年度末残額.

令和五年度同窓会定期総会が開催されました



小林磨史会長挨拶

令和 5 年 6 月 17 日にアルピコプラザホテルに於いて、約 80 名の会員の出席により 4 年ぶりに定期総会が開催されました。

【提出議案】

- 第 1 号議案 令和 4 年度事業報告について
- 第 2 号議案 令和 4 年度決算報告及び会計監査報告について
- 第 3 号議案 令和 5 年度事業計画について
- 第 4 号議案 令和 5 年度予算について
- 第 5 号議案 役員改選について

提出議案については、すべて原案のとおり承認されました。

役員改選にて退任された副会長の百瀬富貴子さんと瀬川久幸さんは、同窓会の諸活動に於いて、長年にわたりご尽力、ご指導をいただきました。深く感謝申し上げます。

百瀬さんは、平成 21 年開催の百周年記念事業準備会発足の平成 18 年より、瀬川さんは、同年 PTA 役員として準備会からご活躍されました。

今後とも、同窓会活動のためにご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。

尚、新任の副会長には、青柳浩一郎さん (H 3 卒) 滝沢貴史さん (H 5 卒) が選出されました。

総会終了後は、渡邊玉紀さん (H 元卒) のピアノと倉科有紀さん (H 3 卒) のソプラノによる「癒しとやすらぎのコンサート」が開催されました。

お二人のコラボとそれぞれのソロ演奏が披露され、美しいピアノと歌声に魅了されました。

続く懇親会も時の経つのを忘れて旧交を温め、大いに盛り上がりました。そして、全員で校歌を斉唱し、次年度幹事学年への引継ぎ後、再開を期して会を閉じました。



久保村 智学校長挨拶



錢坂明尚元会長による
乾杯の発声



盛り上がる懇親会



大林好矩常任理事のピオラ伴奏と
半田貴大教頭指揮のもとで校歌斉唱



次年度幹事学年へ引継 (S 59 年卒・H 6 年卒)

学校行事ダイジェスト



久保村 智学校長式辞



小林磨史同窓会長祝辞

入学式

(令和5年4月6日)



生徒会による「美須々ヶ丘憲法」の紹介と説明



双蝶祭

(令和5年7月8日~9日)



クラブ活動実績表

令和5年度(2023年度)運動部

Table with sports results for陸上部, バレーボール部, 卓球部, テニス, ソフトテニス部.

Table with sports results forバスケットボール部, バドミントン部, サッカー部, 野球部, 弓道部, 水泳.

令和5年度(2023年度)文化部

Table with cultural activities for吹奏楽部, 合唱, 漫画研究部, 茶道, FMC, 被服部, 放送部.

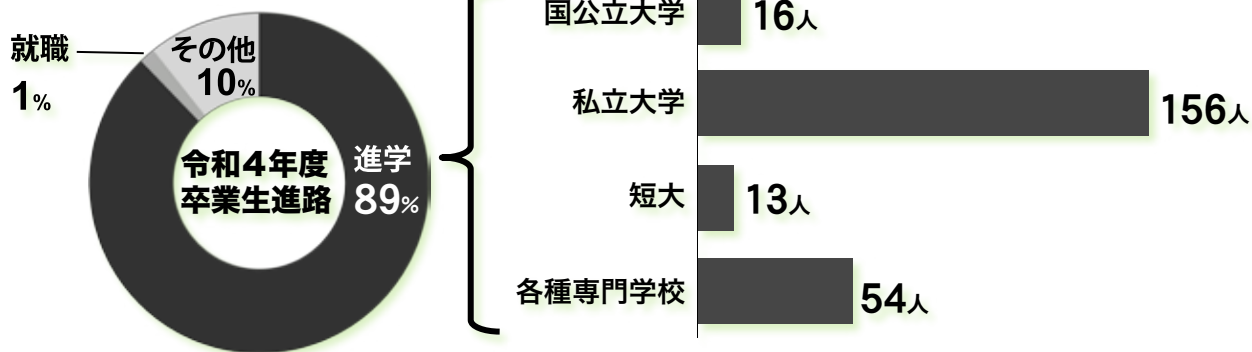
Table with cultural activities forダンス部, 美術部, 写真部, 演劇部, 書道部.

令和5年度 生徒会の活動について

Table with 当初予定 and 活動状況 columns for student council activities.

※コロナ前に実施していた行事(8月の福祉施設ボランティア、松本盲学校との交流)は実施できず。

進路実績



令和4年度延べ人数・卒業生含む

国公立大学									
信州大学	2	富山大学	1	鳥取大学	1	高知大学	1	長野県立大学	2
長野大学	3	公立諏訪東京理科大学	5	都留文科大学	1	高崎経済大学	1	石川県立大学	1
私立大学									
法政大学	1	中央大学	1	日本大学	7	東洋大学	2	駒澤大学	2
専修大学	7	東京女子大学	4	大東文化大学	2	亜細亜大学	1	帝京大学	9
國學院大學	1	東海大学	6	東京電機大学	1	東京家政大学	1	順天堂大学	2
杏林大学	1	桜美林大学	4	日本体育大学	3	武蔵野大学	3	麻布大学	1
神奈川大学	6	神奈川工科大学	2	明治学院大学	1	長野保健医療大学	8	松本大学	15
松本看護大学	9	獨協大学	2	新潟医療福祉大学	5	日本福祉大学	4	金沢工業大学	13
愛知大学	1	中京大学	3	同志社大学	1	鈴鹿医療科学大学	1	他	119
就 職									
㈱長野エーコープサプライ	1	㈱HIIキャスティングス	1						

卒業生より



大切な思い出

2022年度卒業 信州大学経法学部 進学

吉澤 瑞夏さん

私は書道部部长をつとめました。双蝶祭までは、受験勉強に部活動にと睡眠時間を削りながらも何とか両立しようと工夫しました。限られた時間をどのようにして有効に使うかや中身の濃いものにするかを重要視し、常に能動的に自分自身に今何が必要なのかを考え動いていました。行事は勿論、「高校生」という時間を、素敵な友達と美須々で過ごせたことは大切な思い出です。大学では地元で学べるからこそできる地方創生活動や、深く愛せるコンテンツで仲間と共に目標を成し遂げる経験を積んでいきたいと考えています。



仲間の存在

2022年度卒業 高知大学理工学部 進学

諸井 麻人さん

入学当初、私には「夢」がありませんでした。しかし、この美須々で様々なことに挑戦してゆく中で、「夢」を見つけ、その「夢」の実現のために勉強に取り組みました。勉強が嫌になったり、成績が伸びず辛くなったりした時期もありました。そんな時、仲間が支えてくれました。わからない問題を一緒に考えたり、時には雑談したりしながら、ともに辛い時期を乗り越えました。今の自分があるのは、最後まで進路の相談にのって下さった先生方、そして辛い時期をともに励ました仲間ののおかげです。感謝しかありません。



様々なサポート

2022年度卒業 公立諏訪東京理科大学工学部 進学

池田 龍馬さん

私は三年の夏までバスケットボール部で活動しており、進路を調べる時間が確保できませんでしたが、しかし、授業で大学について調べたり、大学生から直接話を聞く時間があったりして、自分のやりたいことは何か、自分に合った大学はどこか、考え、志望校を決めました。そして、先生方が丁寧に時間をかけて問題の解説をして下さったり、ハブニングに対応して下さいたり、様々なサポートをしていただいたおかげで合格を勝ち取ることができました。大学では難しいことを学ぶこととなりますが、諦めずに頑張ろうと思います。

県外在住の皆様

ふるさと信州寄付金により母校の支援ができます！

「ふるさと信州寄付金」の制度を利用して
母校の教育環境充実にご協力を～

寄付の方法は？

- ① 「寄付申出書」にご記入の上、記載の送付先へお送りください。
- ② “ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」、「ふるさとチョイス」から、インターネットによる申し込みもできます。

- ☆ お寄せいただいた寄付金は、ふるさと納税制度による税制上の優遇措置が適用されます。
- ☆ 1万円以上の寄付をされた場合、信州ブランド品が贈呈されます。

- ★ いずれの場合も、「寄付金の活用を希望する長野県の取り組み」の選択肢から、6番「その他の希望」を選び、カッコ内に【松本美須々ヶ丘高校の教育環境の充実】とご記入ください。
- ★ 上記により、お寄せいただいた寄付金は県から母校へ予算配当され、学校設備等の充実のために活用されます。

令和5年(2023年)12月1日 金曜日 (26)

日本がパラ五輪出場権 平林太一 喜びと抱負

ブラインドサッカーの男子日本代表が、パリで来夏にあるパラリンピックの出場権を獲得した。チームの一員として、松本美須々ヶ丘高校2年(松本市並橋1)で取

平林太一(17)は、松本美須々ヶ丘高校2年(松本市並橋1)で取

パラリンピック出場権獲得の喜びを語る平林

化を個人の課題に挙げながら「チームを勝たせられる得点を取りたい」ときつぱり、「このメンバーで金メダルを取りたい思いが強い」と話した。

日本代表は今夏の世界選手権で5位入賞。パラバレーも活躍している。平林は、今年度、役員改選により、長年ご尽力いただいた副会長の百瀬富貴子さんと瀬川久幸さんが退任されました。事務局運営では、知見不足による事案処理等について、適切なご助言をいただきながら、取り組んでまいりました。お世話になり、誠に有難うございました。

さて、久しぶりの総会であり、議事終了後は、お待ちかねのコンサートです。渡辺さんのピアノと倉科さんのソプラノ独唱は息の合った素晴らしい演奏会になりました。終盤の『死んだ男の残したものは』は、地球上で起きていた戦争の悲惨さに思いを馳せる歌声が、心に沁みしました。その後の懇親会は、幹事学年を中心とした大勢の同窓生が出席し、各処で旧交を温めました。宴も進み、大林さんのピアノ演奏と平田教頭の指揮で恒例の校歌斉唱の後来年の再会を期して会を閉じました。

悲しいお知らせです。副会長の須澤様は、八月末に逝去されました。

総会時にはお元気だったので、俄には信じられませんでしたが。同窓会役員や(元)PTA会長として母校での様々な活躍に思い出は尽きませんが、ご尽力に感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

事務局 滝沢

令和5年(2023年)10月25日 水曜日 市民タイムス

世界の舞台で全力プレー 平林太一さん (17) 松本市並橋1

ブラインドサッカーの男子日本代表が、パリで来夏にあるパラリンピックの出場権を獲得した。チームの一員として、松本美須々ヶ丘高校2年(松本市並橋1)で取

平林太一(17)は、松本美須々ヶ丘高校2年(松本市並橋1)で取

世界の舞台で全力プレー

松本美須々ヶ丘高校のブラインドサッカー部で活躍している平林太一さん(17)は、今年度、役員改選により、長年ご尽力いただいた副会長の百瀬富貴子さんと瀬川久幸さんが退任されました。事務局運営では、知見不足による事案処理等について、適切なご助言をいただきながら、取り組んでまいりました。お世話になり、誠に有り難うございました。

さて、久しぶりの総会であり、議事終了後は、お待ちかねのコンサートです。渡辺さんのピアノと倉科さんのソプラノ独唱は息の合った素晴らしい演奏会になりました。終盤の『死んだ男の残したものは』は、地球上で起きていた戦争の悲惨さに思いを馳せる歌声が、心に沁みしました。その後の懇親会は、幹事学年を中心とした大勢の同窓生が出席し、各処で旧交を温めました。宴も進み、大林さんのピアノ演奏と平田教頭の指揮で恒例の校歌斉唱の後来年の再会を期して会を閉じました。

悲しいお知らせです。副会長の須澤様は、八月末に逝去されました。

総会時にはお元気だったので、俄には信じられませんでしたが。同窓会役員や(元)PTA会長として母校での様々な活躍に思い出は尽きませんが、ご尽力に感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

事務局 滝沢

計報

本会副会長の須澤様が令和五年八月二十五日、六十二歳の若さでご逝去されました。

須澤さんは、本校の百周年記念実行委員会で活躍され、その後本会理事、平成三十年からは副会長として長きにわたり同窓会を支えて来られました。

誠に残念で仕方ありませんが、ご生前のご尽力に深く感謝し心よりご冥福をお祈りいたします。

総会のために学年やクラスで懇親会を開催されていることと思います。その時の写真やコメントをデータにて事務局にお寄せいただければ、同窓会ホームページに掲載し、活動の様子を紹介させていただきます。

美須々教育会館(同窓会館)をご利用ください。

ご利用希望の方はご連絡ください。
学校 TEL 0263 (33) 3690

本校創立100周年記念誌 「美須々のころ」(校歌CD付)

1冊 5,000円

会員名簿 (H29年版)

1冊 4,700円

ご購入希望の方は事務局までご連絡ください。
TEL 0263 (33) 2560

編集後記

コロナ禍も収まりつつある中で、四年ぶりに定期総会を開催することができました。

今年度は、役員改選により、長年ご尽力いただいた副会長の百瀬富貴子さんと瀬川久幸さんが退任されました。事務局運営では、知見不足による事案処理等について、適切なご助言をいただきながら、取り組んでまいりました。お世話になり、誠に有難うございました。

さて、久しぶりの総会であり、議事終了後は、お待ちかねのコンサートです。渡辺さんのピアノと倉科さんのソプラノ独唱は息の合った素晴らしい演奏会になりました。終盤の『死んだ男の残したものは』は、地球上で起きていた戦争の悲惨さに思いを馳せる歌声が、心に沁みしました。その後の懇親会は、幹事学年を中心とした大勢の同窓生が出席し、各処で旧交を温めました。宴も進み、大林さんのピアノ演奏と平田教頭の指揮で恒例の校歌斉唱の後来年の再会を期して会を閉じました。

悲しいお知らせです。副会長の須澤様は、八月末に逝去されました。

総会時にはお元気だったので、俄には信じられませんでしたが。同窓会役員や(元)PTA会長として母校での様々な活躍に思い出は尽きませんが、ご尽力に感謝し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

事務局 滝沢